第 76回 三重県高等学校柔道新人大会
男子団体三人制の部
実施要項

主 催　三重県高等学校体育連盟、三重県柔道協会
共 催　三重県教育委員会
主 管　三重県高等学校体育連盟柔道専門部

1 日程・会場

令和 8 年12 月20（日）
男子団体三人制の部
試　合　10:00～
ベルウィング武道交流館 〒518-0753 三重県名張市蔵持町里 2928　TEL 0595-62-4141

2 競技規則
(1)国際柔道連盟試合審判規定による。
①団体試合
ア 試合時間は 3 分間とする。
イ 「優勢勝ち」の判定基準は「有効」または「僅差」（「指導」差2）以上とする。
ウ チームの内容が同等の場合は代表戦を行う。代表戦の方法は「3 競技方法」で定める。

3 競技方法
(1)団体試合
(ア)男子の部
①トーナメント戦またはリーグ戦で行う。
②各チーム間の試合は、点取り試合とする。
③試合は各チーム 3 名で行う。試合ごとのオーダーの変更を認める。
④トーナメント戦の勝敗の決定は次による。
ア 勝ち数の多いチームを勝ちとする。
イ アで同等の場合は、「一本」による勝ち数の多いチームを勝ちとする。
ウ イで同等の場合は、「技あり」による勝ち数の多いチームを勝ちとする。
エ ウで同等の場合は、代表戦を行う。
代表戦は代表選手を任意に選出して行う。代表戦の「優勢勝ち」の判定基準は「有効」または「僅差」（「指導」差2）以上とし、試合終了時に得点差がない場合、もしくは、「指導」差が1以下の場合は、ゴールデンスコア方式の延長戦を時間無制限で行う。延長戦は、「有効」以上の得点があった時点、または、「指導」の数に差が出た時点で試合終了となる。
＊代表戦で「指導」の累積により両者が同時に「反則負け」となった場合は、スコアをリセットして、ゴールデンスコア方式の延長戦を時間無制限で行い、勝敗を決する。延長戦で「指導」の累積により両者が同時に「反則負け」となった場合は、スコアをリセットして、再度ゴールデンスコア方式の延長戦を時間無制限で行い、勝敗を決する。
⑤リーグ戦の勝敗の決定は次による。
ア リーグ戦では試合毎に勝敗を決定する。ただし同点・同内容の場合は引き分けとする。リーグ戦での順位は、勝ち数、次に引き分けの多いチームを上位とする。同じ場合は、勝ち数、勝ちの内容、負けの内容の順でみる。
イ リーグ戦の順位の決定で、チーム間の勝敗が同じで、同点同内容の場合は失点の少ないチームを上位とする。その場合、一本負、技有負、有効負、僅差（指導差2）負とに差を設ける。
ウ ア、イで同等の場合は、代表戦を行う。

4 引率・監督
(1)引率責任者は、団体の場合、校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の 職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」（学校教育法施行規則第 78 条の 2 に示された者）も可とする。
(2)監督は、校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。
(3)監督の役割
①監督は、自身の選手が大会会場に入場してから退出するまでの間、選手の行動に責任を持たなければならない。
(4)監督の行為・言動

①試合が止まっている間(「待て」から「始め」)のみ、選手に対して指示を与えることが出来る。
②次の行為を禁止する。
(ア)試合が続行している最中に指示を出すことや試合中に立ち上がること。
(イ)対戦相手や自身の選手を侮辱する言動。

⑸罰則規定
①1 回目は審判員が合議の上、口頭により「警告」を与える。
②2 回目は審判員が合議をし、大会委員長または審判長に報告の上、大会委員長または審判長の責任のもとに、その試合が終わるまで監督席から退場させる。
※次の試合(対戦校)からは、監督席に座ることはできるが、その後も改善されない場合は、大会期間中をとおして、監督席への着席を認めない。

5 参加資格
⑴選手は学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含)に在籍する生徒であること。
⑵選手は都道府県高等学校体育連盟に加盟している者に限る。
⑶令和8年度、三重県柔道協会を経て、(公財)全日本柔道連盟に登録を完了した者。
⑷平成 20年4 月2 日以降に生まれた者(令和8 年4 月2日現在、18 歳未満であり、第 1･2 学年に在籍)同一学年の出場は1回限りとする。
⑸チーム編成において、全日制課程･定時制課程･通信制課程の生徒による混合は認めない。
⑹転校後 6 ヶ月未満の者は出場することができない。(外国人留学生もこれに準ずる。)ただし、学校長が特に認めた者についてはその限りではない。その理由については申込書に詳細に記入すること。
⑺新型コロナウイルス感染症の感染防止対策については、別途定める。参加者は、主催者が定める新型コロナウイルス感染症の感染予防措置を必ず遵守すること。なお、試合中に感染予防措置を遵守できない参加者には、参加の取り消しや途中退場を求めることがあり得る。

6 参加制限
(1)団体試合
①チームの編成は、監督 1 名･選手 3 名の 4 名とする。ただし、選手は 2 名からでも良い。なお、2 名の場合は、後ろ詰め(先鋒を空ける。)とする。

7 参加申込
(1) 令和 8 年12 月7 日(月)　所定用紙 n ･ o (必着)
(2) 申込先　〒510-0201 三重県鈴鹿市稲生町 8232-1
稲生高等学校 安保 欧貴 宛
TEL:059-368-3900(代表)/FAX:059-387-9781
E-mail : abo.hir@mxs.mie-c.ed.jp

8 参加料
⑴参加料
団体試合･1チーム･5，000 円 ※令和8年12月19日(土) 個人戦当日受付にて徴収いたします。

9 抽選会(組合わせ)
令和 8年12月14日(月)主催者が抽選によって決定する。 ※抽選会に関する詳細は後日連絡します。

10 その他
⑴補助員(掲示･時計等)は別紙文書により委嘱する。
⑵受付(9:00～9:30)
① 受付は、団体試合当日、所定の出場者表 o 及び掲示用オーダー表を記入の上9時30分までに受付に提出すること。

※申込後、抽選会までの間に欠場となることが判明した場合には、お手数ですが稲生高等学校、安保欧貴まで連絡してください。